

2017-2018

Weekly Bulletin of KAKOGAWA CHUO R.C.

● R.I.会長/イアン・H.S.ライズリー ● 地区ガバナー/瀧川 好庸
● 会長/大西 淳滋郎 ● 幹事/井上 孝明 ● クラブ会報委員長/宮本 鹿司夫
● 事務局/〒675-0064 加古川市加古川町溝之口 800 番地 加古川商工会議所会 5F
TEL 079-421-5152 FAX 079-421-5559 E-mail info@kakogawa-chuo-rotary.club



ロータリー：
変化をもたらす

第 2096 号

平成 29 年 9 月 7 日 (木) No 8

ゲスト卓話：村野 利昭氏



★ 会長挨拶



★ ロータリーの友地区代表委員
村野 利昭氏



★ 宇田川 雑誌委員長

会長の時間

会長 大西 淳滋郎

皆さん こんにちは。 今月は『基本的教育と識字率向上月間』です。また、『ロータリーの友 月間』でもあります。本日はそのロータリーの友・地区代表委員の村野利昭様にお越し頂いております。村野様にはお忙しい中、当クラブにお運び頂きまして感謝申し上げます。ご指導の程、宜しくお願い致します。

ロータリーの友の購読は、ロータリアンの三大義務である「例会の出席」「会費の納入」「ロータリーの友の購読」の1つであります。ロータリー活動に全面的に参加し、会費はきっちり納めましょう。と言う参加と会費の納入の2つの義務は理解しやすい義務です。さて、その義務が完全に果たされているかという点、『ロータリーの友』の購読については、ちょっと疑問が残ります。ロータリークラブには月に一度発行される公式雑誌があります。ロータリークラブはアメリカのシカゴが発祥で、アメリカでは『The Rotarian (ザ・ロータリアン)』という雑誌が発行されています。いうなれば、この『The Rotarian』が世界共通の公式雑誌なのですが、掲載されている全ての記事が世界共通ではなく、アメリカ国内に限定されている部分もあります。そこで、ロータリークラブでは地域毎に公式雑誌が存在します。日本では『ロータリーの友』という雑誌が公式雑誌になります。『ロータリーの友』は、右開きの表紙と左開きの表紙が1冊に存在しています。左開きは横書きの文章、右開きは縦書きの文章で構成されています。左からの横書きには、『The Rotarian』の中から世界のロータリアンに向けた内容の記事を掲載されております。右からの縦書きには、日本のロータリークラブに関連した記事が掲載されています。なぜ、「購読の義務が果たされているか疑問」とお話ししたかと言いますと、『ロータリーの友』の購入費は年会費の中に含まれていて、毎月無条件に購入している雑誌です。購入の義務は会費と共に自動的に果たされています。しかしながら義務としては購入することだけではなく、『購読』、つまり読むことも含まれています。幅広い奉仕をするために近郊のクラブや2680地区のことだけではなく、世界中のクラブやロータリアンのことを知った方が良いと思っています。『ロータリーの友』から情報を入手して、それを実際の奉仕活動に生かして行けたらと思います。『ロータリーの友』には事業計画などのたいへん参考になる奉仕が掲載されております。大いにご活用ください。

皆様、『ロータリーの友』の購読は、ロータリアンの義務です。積ん読ではなく、しっかりと読みましょう！！ それでは村野様、宜しくお願い致します。